

令和3年度 政策研究成果発表会

彩の国さいたま人づくり広域連合では、県・市町村・企業・NPO及び大学等の協働による「産民学官・政策課題共同研究」を実施しています。様々な主体が集まり、埼玉の未来を共に考えています。

このたび、「令和3年度政策研究成果発表会」を開催しました。有識者による基調講演を行い、今年度の研究成果を発表しました。

1 日時：令和4年2月14日（月） 13:00～16:00

2 開催方法：オンライン開催（ZOOM）

3 プログラム、講演者

(1) 基調講演

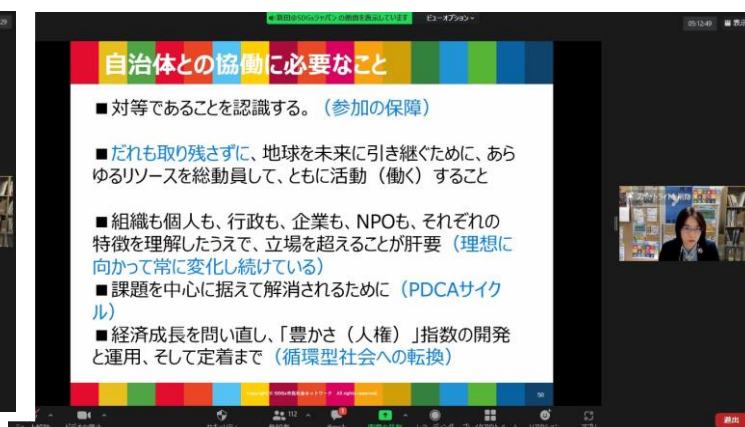
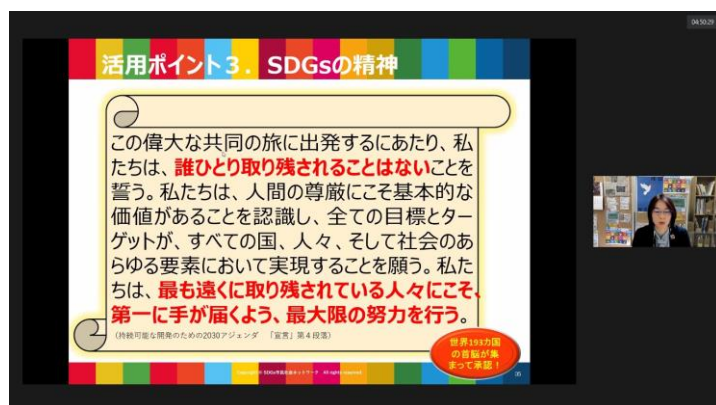
「よりよい地域づくりに向けて自治体との協働に必要なこと
—市民社会団体の視点から—」

【講演講師】

新田 英理子 氏

（一般社団法人 SDGs 市民社会ネットワーク 理事・事務局長）

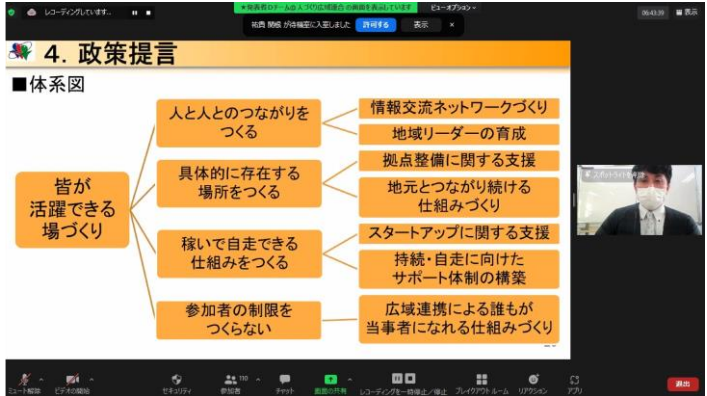
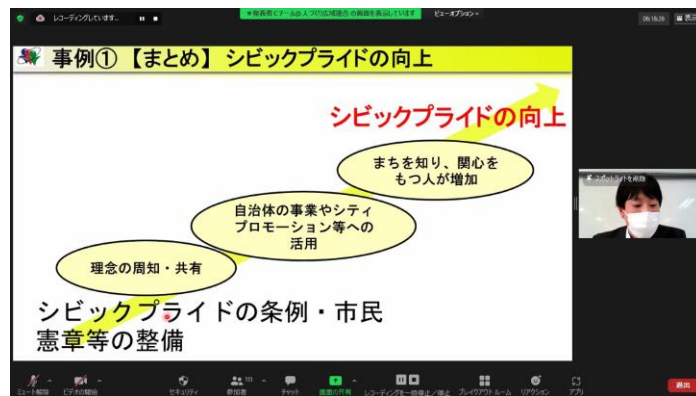
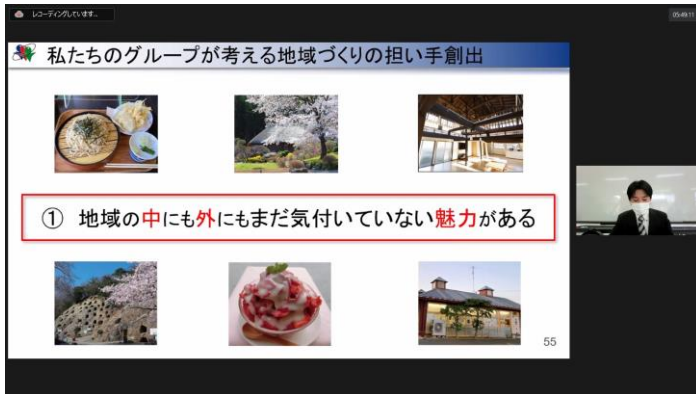
【基調講演の様子】



(2) 産民学官・政策課題共同研究の成果発表

「SDGs時代の地域づくりの担い手創出
～新たな働き方・暮らし方や協同労働等の視点から～」

【発表の様子】



4 参加者数： 79団体 142名

【内訳】

・行政	19団体	51名
・民間企業	20団体	23名
・NPO等	11団体	12名
・大学	10団体	15名
・その他	19団体	41名

◆たくさんの方にご参加いただき、誠にありがとうございました。